



# 薬師寺小だより

平成29年2月  
下野市立  
薬師寺小学校長  
鈴木一恵

薬小っ子スタンダード  
当たり前のことを  
当たり前に行ける子に



自分のことは  
自分でする

やさしく



テレビやゲームの  
時間を決める

かしこく



家族と一緒に  
正しい食習慣

たくましく

## 給食週間 ～命を頂いていることに感謝して～

1月末に給食週間が実施され各学年からの代表作品が掲示されました。

右の絵には、様々な食品の絵が描かれ、「感謝をこめていただきます」という言葉が添えられています。毎日の食事は生ある物の命を頂いています。そのことへの感謝を低学年にも分かるよう表現してくれました。また、給食の素晴らしさを綴った作文や標語もありました。子供たちの学校給食への思いがよくわかりますので紹介します。



### 給食のすごいところ 5年

私は給食にはたくさんのよいところがあると思います。1つ目は栄養がたくさんあるということです。私は家庭科の授業で五大栄養素という言葉を知りました。タンパク質、無機質、炭水化物、脂質、ビタミンです。エネルギーになるのは炭水化物と脂質、タンパク質、体を作るのはタンパク質と無機質、体の調子を調えるのは無機質とビタミンであることを知りました。給食は五大栄養素を考えた献立になっていて、調理員さんが私たちの体のことを思って作ってくださっているのだなあと思いました。

2つ目は地産地消です。薬師寺小の献立には毎月18日以下野いっぱいデーがあります。下野いっぱいデーでは下野市で作られたかんぴょうやらが出しています。地元で作られた食べ物を地元で食べるということはとてもよいことだと思いました。なぜなら地元のよいところを見つけられるからです。

3つ目のよいところは、違う県や外国の食べ物が出るということです。薬師寺小のメニューにはナンがあります。私は外国の食べ物なのに日本で食べられていいなあと思います。その他にもブルコギなどがあります。普段は栃木県で食べることはない違う県のメニューや外国のメニューを食べることは、違う県や外国の文化に触れることになるのでいいなあと思います。

4つ目は季節の給食です。3月の入学式や卒業式の時期にはお赤飯が出ます。クリスマスにはクリスマスケーキが出ます。季節の給食はそのときの季節を楽しめていると思います。

このように給食にはたくさんのよいところがあると思います。このような給食を毎日大勢の子供に作ってくれている調理員さんに私は感謝しておいしく給食を食べたいなと思います。

#### <給食に関する標語>

- 1年 給食は 栄養 気持ち いっぱいつまってる  
給食は ぼくらの おいしいレストラン
- 2年 栄養満点の給食 ありがとう  
野菜をいっぱい食べると 元氣いっぱい
- 3年 好き嫌いがあっても 少しずつがんばろう  
給食を 残さず食べて 感謝しよう
- 4年 食べてみる 嫌いな物も 食べられた  
しっかり食べて お皿ピカピカ  
調理員さんもいい気分
- 5年 給食は みんなの笑顔の源だ  
食べる前 心をこめて いただきます
- 6年 口にした ものの数だけ 感謝して  
味わおう 完食後の 満腹感



## 節分にちなんで

2月3日には季節食の1つとして節分にちなんだメニューが出されました。



- ・ごはん ・牛乳
- ・イワシの蒲焼き
- ・のり和え ・福豆
- ・みそけんちん汁



鬼は鰯の頭のような臭い物や柀のとげとげした物が苦手とされています。学校でも鰯のメニューで鬼を払いました。

## 『心の鬼を払おう』 ～失敗やあやまちを改められる子に～

学校では豆まきの話題として「心の鬼を払ってよい一年にしましょう。」という話をよくします。6日の集会では失敗やあやまちを素直に改められない心の鬼がいたらどうなってしまうかなという昔話をしました。道徳の時間の『正直・明朗』の内容にも関連します。

ある店で働いていた小僧さんが、台所で煮ていたお芋をちょっとなべからつまんで口の中に入れてたそうです。そのとき折悪く、店の奥さんが台所へきたものですから、小僧さんは怒られてはたまらないと、口の中に入れてたまま、だまって口をもごもごしないようにして立っていたのです。

奥さんは、口の中に芋が入っているとは知りませんが、頬に腫れ物でもできたのではないかとすぐにお医者さんをお呼びしてしまいました。お医者さんはすぐにとんできて、頬の腫れが大きいのを見るより早く、すぐ切り開こうというのです。

さあ、小僧さん大変です。びっくりするやら驚くやら、ナイフというかメスが取り出されて、注射もしようというのですから、体が震え出してしまいました。早く吐き出して、ごめんなさいと謝っておけば良かったのですが、今となっては手遅れです。とうとう頬から取り出されてしまったのです・・・というおもしろいようなこわいような昔のお話です。

おいしい芋が痛い芋になってしまいましたね。失敗を失敗として、すぐに謝らないとこうなってしまうのですね。「謝って改めないのがあやまちで、あやまちは改めることが大切なのですよ。」ということをお僧さんに教えてあげたかったですね。

人間はだれも間違いをおかしやすいものです。それを反省して改めていくのが人間なのです。でも、中にはあやまちをおかしても改めようとしない人もいます。時には、失敗やあやまちを他の人になすりつけて、自分のせいではない言い訳をしようとする人もいます。

失敗やあやまちを素直に改めることを心掛けて、明るく元気に生活したいですね。

立春を過ぎ、職員玄関の中には、卒業のお祝いに育てているパンジーの花が次々と咲き出しています。





## 縄跳びで体力作り

子供たちは寒い中をよく頑張って登校しています。学校では縄跳びで体力作りをしました。

長縄跳びやリズム縄跳び（チョキグーパー跳び・交差跳び・あや跳び）で楽しく体を鍛えました。



2月8日にはなかよし班で長縄8の字跳びの回数を競いました。西風の吹く寒い日でしたがお互いに教え合い励まし合いながら、6年生との最後の行事を楽しみました。1本の長縄を通して気持ちがひとつになり心も体もほかほかになりました。

次の日、上位8位の班の記録が発表されました。みんなよくがんばりました。

### なかよし班対抗長縄記録会

(3分間×2回に跳んだ数の合計)

1位	14班	192回
2位	6班	166回
3位	19班	164回
4位	20班	148回
5位	13班	143回
6位	17班	135回
7位	5班	133回
8位	23班	127回

### 学校ボランティア募集

イラスト工作クラブが「風土記の丘」の皆さんに勾玉作りを指導して頂きました。蠟石を時間をかけてこつこつと削り巴（ともえ）型にしていきました。勾玉は弥生・古墳時代の装身具で首飾りなどにしたそうです。磨いて光っていくのも楽しみです。



このように学校ではボランティアさんによって子供たちの活動が豊かになっております。本校では来年に向けて広く地域の皆様からも学校ボランティアを募集したいと考えております。2月末に各家庭に御案内を配布しますので、御近所の方にもお声かけ下さい。もし関心のある方がいらっしゃいましたら学校へのお問い合わせも受けますのでお伝え下さい。

### 第4回避難訓練行われる

家庭科室からの出火を想定して行いました。全学年しっかりと避難できました。これまで地震・竜巻・不審者との行き、安全な避難方法を確認しました。



### AEDが設置されました

職員玄関に入って西側の壁にAEDが設置されました。緊急の際、どなたにも気付いて頂ける場所にしました。御来校の際にご確認ください。



## 1年生 地域の皆さんと昔遊び

仁良川むつみ会の皆様に昔遊びを教わりました。こま回し、お手玉、羽子板、竹とんぼ、輪投げ等、「上手、上手！」と褒めて頂きながら、どんどん上達していききました。



## 2年生 おもちゃ大会に1年生を招待

生活科でおもちゃを作り1年生を招待しました。ゴムの力や電池の重さ、紙の折り方等を工夫し、ルールもしっかりと決めました。みんなよく考え、力を合わせて取り組む姿にと



ても感心しました。

## 3・4年生 プロに珠算を学ぶ！

ばんボランティアの方々に連続3日間珠算を教えて頂きました。だんだん指が動くようになり、計算がおもしろくなってきたようでした。専門家からご指導頂きとてもありがたい時間でした。



## 5年生 持続可能な社会を考える

東京ビックサイトで開催されたエコプロダクツに参加し、エコカーやエコグッズ、エネルギー問題等、地球温暖化による課題や将来の社会について学ぶことができました。



## 6年生 国会・羽田空港見学

日本の政治を動かしている場所を実際に見て何思ったでしょうか。6年生も6年後は有権者となります。

羽田空港では飛行機の整備工場を見学しました。飛行機が整備される様子に圧倒されたようです。空の安全の舞台裏を確認することができた貴重な見学でした。

